

BIKRAM SINGH

▪ Former Chief of the Indian Army

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Business
- Leadership
- Management
- Motivation
- Risk
- Security
- Technology

シン将軍は、2014年までインド軍の最高司令官でした。42年以上に渡る彼の巧妙で際立った軍歴の間、彼はインドおよび海外で多くの重要な地位を務めました。シン将軍は陸軍参謀長に就任する前は東部司令部長、その前にはカシミール渓谷に本拠を置くチナール隊を指揮していました。インド軍のチーフとしての彼の任期中に、シン将軍は、対応力、力、説明責任と力の関連性を高めました。彼はまた価値に基づく組織文化を保証しました。

効果的な人的資源管理に加えて、シン将軍は、近隣の近隣諸国の国々との国防戦略および政策との両立性を確保するために、国防協力イニシアチブの見直しを行った。シン将軍は多様性を非常に尊重し、国連での経験のおかげで大規模な多国籍企業を管理できることを証明しました。彼は中央アメリカで2つの国連の任務①ONUCAとONUSAL②を担当し、3度目の任務で彼はコンゴ民主共和国の多国籍部門③MONUC④を指揮しました。

彼は、国家、地域および国際安全保障、非対称戦争、反プロキシ戦争、反乱軍の作戦、国境管理、戦略的リーダーシップの課題、企業部門における軍のリーダーシップと管理の関連性、大組織の変革の主導、平和維持のさまざまな側面について講演しました。国内外の視聴者に対する運用と災害管理。彼はまた、コーポレートハウス、マネジメント、そして学術機関で数多くのやる気を起こさせる講演を行いました。国内外の軍事界では、上記の分野における彼の専門知識に加えて、彼はまた彼の鋭い戦略的リーダーシップに称賛されています。インドの大統領は、彼の優れた献身的なサービスのために⑤Param Vishishta Sevaメダル⑥Uttam Yudh Sevaメダル⑦Ati Vishisht Sevaメダル⑧SenaメダルおよびVishisht Sevaメダルを授与しました。他の賞の中でも、2013年には、彼はUSAWC国際フェローの「殿堂入り」に選出され、優れたサービスの遂行における例外的に功績のある行為に対して米国大統領から功績賞を授与されました。